



2023年8月25日

ENEOS株式会社
JX石油開発株式会社
電源開発株式会社

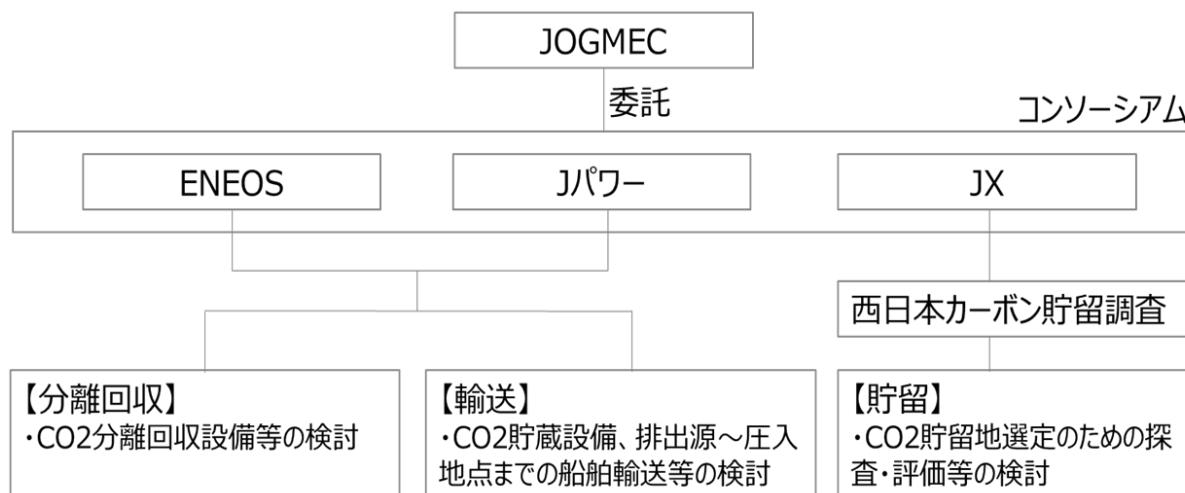
令和5年度「先進的CCS事業の実施に係る調査」の受託について

ENEOS株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：齊藤 猛、以下「ENEOS」）、JX石油開発株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：中原 俊也、以下「JX」）および電源開発株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等、以下「Jパワー」）は、3社共同で、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（理事長：高原 一郎、以下「JOGMEC」）と令和5年度「先進的CCS<注1>事業の実施に係る調査」（以下「本調査」）の受託に係る契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本調査は、2030年度またはそれ以前のCO₂貯留開始を想定した先進的CCS事業の実施に係る調査として、CO₂分離回収・輸送・貯留に関する設計作業および貯留層評価等を行うもので、2023年6月に3社共同で提案した案件が候補として選定<注2、注3>され、本日、契約締結に至ったものです。

3社は、西日本地域でENEOSの製油所、Jパワーの火力発電所から排出されるCO₂を分離回収・輸送・貯留するCCS事業を2030年度までに開始することを目指し、検討を進めております。分離回収・輸送については、ENEOS、Jパワーが主体となり検討を実施し、貯留については、JXおよび再委託先の西日本カーボン貯留調査株式会社（2023年1月26日お知らせ済み<注4>、以下「西日本カーボン貯留調査」）が主体となり検討を行うことで、2030年度までに実装可能なCCSバリューチェーン<注5>の構築に努めてまいります。本調査を通して国内で初めての大規模なCCSバリューチェーンを2030年度までに実装開始することで、エネルギーの安定供給を果たしつつ、わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成への貢献を目指します（2022年5月10日お知らせ済み<注6>）。

【本調査の取り組み体制】



<注1> Carbon dioxide Capture and Storage (CO₂の回収・貯留) の略

<注2> 2023年6月13日公表「令和5年度「先進的CCS事業の実施に係る調査」の候補案件への選定について」

(https://www.eneos.co.jp/newsrelease/upload_pdf/20230613_01_01_1040009.pdf)

<注3> 2023年6月13日 JOGMECプレスリリース「国内初のCCS事業化の取り組み～2030年度までのCO₂貯留開始に向け、調査7案件を候補として選定～」

(https://www.jogmec.go.jp/news/release/news_01_00034.html)

<注4> 2023年1月26日公表「国内CCS貯留事業調査に向けた合併会社設立の決定について～国内初の本格的なCCS実装に向けて～」(https://www.eneos.co.jp/newsrelease/upload_pdf/20230126_01_01_2008355.pdf)

<注5> CO₂の分離・回収、輸送、圧入・貯留からなるバリューチェーン

<注6> 2022年5月10日公表「エネルギー供給のカーボンニュートラルに向けた共同取り組みについて」

(https://www.hd.eneos.co.jp/newsrelease/upload_pdf/20220510_02_01_2008355.pdf)

<本件に関するお問い合わせ先>

ENEOS株式会社 広報部広報グループ：03-6257-7150

JX石油開発株式会社 総務部 総務・広報グループ：03-6257-6000

電源開発株式会社 広報部広報室：03-3546-2211

以 上